

見てみよう！歴史災害記録と旬のあいち

NOVEMBER 2016

vol.31

◆三郡輪中治水碑

所在地：岡崎市久後崎町字堤下

交通：名鉄名古屋本線「東岡崎」駅 西約600m

明治15(1882)年9月30日、朝から盆を返したような豪雨が続き、翌10月1日の夜、40～50間(約80～90m)にわたって久後崎の堤防が決壊しました。後に「久後切れ」と呼ばれるこの災害では、約3,000ha(岡崎公園の約300倍の面積)が浸水し、43名が犠牲となるなど、多くの方が被害を受けました。被害は下流の碧海郡・幡豆郡・額田郡の3郡69か村に及んでおり、岡崎市史には当時の状況が書き記されています。

一、本村にて救助せられたるものあり。三嶋村大字久後崎(当時流れ久後とて里人久しく家屋を立てることを厭ひし所)大濱屋夫婦流木にすがりて野畑東に來り助けを呼ぶ。堺彌市氏流れに従つて之を追ひ、字森越の堤防切の場所より西へ流れ入りたる時裸体となりて飛び込み其の夫を救助したり。妻は額田郡若松村に於て救助船によりて助け上げられたり。(以下、人命救助の賞状)明治十五年十月一日夜男川洪水堤防決潰住家流亡水中に浮沈、死に瀕する牧仙太郎なる物を認め危難を冒し遊泳救助候段奇特につき其の賞金として一圓五十銭下賜候事。

(久後崎地域は「流れ久後」と呼ばれており、家屋を建てることを戒められていた。(久後切れのときには)この久後崎地域に住んでいた夫婦が川に流され、濁流に流されたが、堺彌市という者が川に飛び込み、夫を救助し、妻はのちに救助船により救助された。堺氏には救助の賞状が贈られ、賞金が与えられた。)

また、堤防の復旧に関して、次のような記載もあります。
一、此の滞止は翌日直ちに開始、水下各村より屈強の者を選抜して柱を切りて水中に立て近所の立樹幾百本となく切倒して投げ入れ土俵と共に之をしづめ、三日目の夜明には竣功せり。幸にして一日より晴天となりしを以て工事の作業には大いに便宜を得たりしといふ。

(決壊した堤防の滞止め作業は、翌日から始められた。各村から選抜された工夫は数百本の樹木を土嚢とともに敷き詰める作業を行い、天候の後押しもあり三日目の夜明けには竣工した。)

その後、この決壊を契機として抜本的な築堤工事が始まり、明治18(1885)年に本格的な堤防が竣工しました。「三郡輪中治水碑」は、当時の治水工事の様子を約4,000字の漢文により今に伝えています。また、その横には、久後切れによる犠牲者の名前が記された「溺死者追悼碑」が建てられています。

碑は、今でも地元住民により清掃されており、いつ訪れても生花が手向けられています。こうして、先祖が体験したつらい経験を後世に伝えるために建てられた碑を大切に守り続けることは、先祖の方々の思いを大切に守り続け、教訓を活かすことにつながっていくのです。



三郡輪中治水碑(左)と溺死者追悼碑(右)



◆災害にまつわる碑や史跡には、実際にその地域で起こったことが記録されているだけでなく、当時の人たちの思い(二度と被害を繰り返さないように、など)が込められています。碑や史跡の前では、災害が実際にこの地域で起こるということを実感していただくとともに、そうした先人たちの声に耳を傾け思いを巡らせ、身の回りの備えにつなげ、これからの防災に活かしてください。

◆ 三郡輪中治水碑の周辺には…

● 勝蓮寺

所在地：岡崎市矢作町

交通：名鉄名古屋本線「矢作橋」駅 東 約 1.2km

勝蓮寺には、明和 4（1767）年 7 月 13 日の洪水による犠牲者の供養のための碑があります。



「参河聡視録」には、「13 日洪水、此時渡刈堤、川端堤、大門堤、矢作川堤切込、八町村家居流屋敷水田に成る」などとあり、堤防が数ヶ所で決壊、広い範囲で浸水し家が流され、多くの人が亡くなったと伝えられています。

◆ 勝蓮寺・矢五騰神社の位置についての情報は、表面の地図をご覧ください。

● 弥五騰神社

所在地：岡崎市矢作町

交通：名鉄名古屋本線「矢作橋」駅 北東 約 600m

文政期の矢作川では水害が相次ぎ、なかでも文政 11（1828）年 7 月 1 日の洪水は「文政の大洪水」と呼ばれ、矢作川大曲り（矢作神社の北）の堤防が決壊し 75 軒の家が流され 14 名が犠牲となりました。矢作橋も損傷し、東海道が一時不通となっています。矢作町の旧東海道沿いにある弥五騰神社には、犠牲者の供養のために建てられた慰霊碑があります。



★ 岡崎ジャズストリート

「ジャズの街・岡崎」では、秋の 2 日間、街角の公園から、広場から、お店から、そして路上からもジャズの生演奏が聴こえる、音楽の祭典「岡崎ジャズストリート」が開催されます（平成 28 年は 11 月 5, 6 日）。「いつか岡崎で神戸ジャズストリートのような街ぐるみのジャズ・イベントができれば」という有志の思いから、平成 18 年に始まったこのイベントは今年で 11 回目を迎えます。

ジャズストリートの楽しさは、聴く側が演奏会場を自由に巡り、選択できるところで、このイベントでは、岡崎市図書館交流プラザ Libra ホール、龍海院、岡崎城二の丸能楽堂などの有料会場のほか、街中のいたるところに無料会場があり、期間中、多彩なアーティストの演奏を耳にしながらまちを楽しむことができます。



岡崎ジャズストリート HP より

11 月 4 日の夜には、岡崎ニューグランドホテルで前夜祭が、5 日の夜には「丸石醸造長誉館」でスーパーセッションが、それぞれ豪華キャストにより開催され、盛り上がり華を添えます。

11 月のあいちの花

平成 28 年 11 月のあいちの花はガーデンシクラメンです。一般的



なシクラメンは耐寒性が弱く、霜にあたると枯れてしまいますが、ガーデンシクラメンは日本の農家で耐寒性のあるシクラメンの原種から開発された小型のシクラメンで、冬の野外でも楽しむことができます。

庭の露地植えに適していて、冬の庭を賑やかにしてくれます。また、寄せ植えにも向いていて、ガーデニング植物と合わせて楽しむこともできます。

● ブレイクタイム ●

♪ 純情きらり手形の道

純情きらりは平成 18 年に放映された宮崎あおい主演の NHK 連続テレビ小説です。ジャズピアニストを夢見るヒロイン・桜子の人生を描いたこの純情きらりでは、岡崎市が主な舞台となりました。撮影が行われたことを記念して、岡崎公園から八丁蔵通りにかけて出演者 10 人の手形のレプリカが設置され、純情きらり手形の道として結ばれています。また、桜子の嫁ぎ先となる八丁味噌の蔵元「山長」の味噌蔵を、八丁蔵通りに近いカクキューの「八丁味噌の郷」で見ることができます。



岡崎市観光協会 HP より

◆ この地域の災害に関する碑・史跡、資料・体験談集、地域に残る古文書、研究資料、郷土史研究者・団体などの情報がありましたら、gensaisan2014@gmail.com まで情報をお寄せください。

◆ 県内の歴史地震記録をホームページで紹介しています。各地の碑や史跡等にご興味をお持ちいただけましたら、『歴史地震記録に学ぶ 防災・減災サイト』（<http://www.pref.aichi.jp/bousai/densho/index.html>）をぜひご覧ください。

（発行：減済の会・名古屋大学減災連携研究センター 平成 28 年 11 月）